

# 四條躰市教育委員会ニュース

(学校教育課)

内容：岡部小学校土曜参観  
・全校一斉道徳授業公開  
・保護者に学校の取組み説明  
(教職員一丸となって)

## 岡部小学校で土曜参観

### 全校一斉に道徳の授業公開

＝子どもたちが落ち着いた学習環境で土曜参観を披露＝

6月11日(土)、市立岡部小学校(井上 篤志校長：児童数584名)で土曜参観が実施されました。今年度も昨年度と同様、参観授業の一角を道徳の授業で全校一斉に公開しました。井上校長は、保護者の方に普段の学習の様子をしっかりと見てもらいたいとの思いから、これまでの参観日のあり方を見直し、学習するのに比較的落ち着いて



学習できる6月に設定することを職員に提案しました。

### 【道徳の授業】

2時間目に行われた道徳の授業は、学年段階ごとに示されている内容項目から以下のものを選び、学年ごとに同じ教材(読み物資料)を使って公開しました。

**1年生では**、自分と違う考えを認め、「いつでも、どこでも、だれとでも」全員がのびのびと過ごし、よりよく生活しようとする気持ち「公正、公平、社会正義」をねらいとした授業が行われました。

**2年生は**、この教材を通して、学校をきれいにする喜びや働くことの良



さを感じ取り、いろいろな人に支えられて、学校生活が送れていると感じながら「勤労、公共の精神」について学ぶ時間となりました。

**3年生は**、作品を通して自分自身の普段の言動を振り返り、より良い関係づくりのきっかけに「節度、節制」について学習をしました。

**4年生では**、今日の授業から、信じるとはたやすいことではないことを

知り、それを乗り越えるため、心の強さを感じとってもらうことをねらいとした「友情、信頼」について考えました。

**5年生は**、日常の生活の中から、自分の時間の使い方を振り返り、日々の生活を見つめ直すきっかけをねらいとした「節度、節制」をテーマに読み物資料を使って意見交換を行いました。

**6年生は**、結論の判断に迷う教材を通じて、自分ならどうするかをみんなでも考えられる時間にしようと「自主、自律、自由と責任」をねらいとした授業が展開されました。





# 保護者に学校の取組みを説明

～親と一緒に児童も体育館に集まって～

授業参観の日に合わせて、学校の取組みを説明する時間が設けられました。体育館で行われたこの取組みには、保護者だけでなく児童たちも参加し、3時間目に1・2・3年生、4時間目に4・5・6年生に分かれ、舞台中央にある40周年記念スクリーンに映し出されたイラストや、学習の様子動画等、先生たちが工夫を凝らした分かりやすい説明を最後まで静かに聞いていました。

以下、岡部小学校の3つの部からの説明の概略です。



## 保健指導部：

「体力の向上をめざして」体育の授業での活動を動画で見せながら、投げる力を高めるために、ケガをしないために、朝の運動で「片足立ち」に取り組んでいる様子を紹介していました。

## 生活指導部：

朝のあいさつ、元気な様子。安全でいきいき生活するために二人の子どもの過ごし方を例に、スライドで紹介しながら、早寝、早起き、朝ごはん。毎日、きちんとした生活を心がけましょと、子ども



たちに語りかけていました。

## 研修部：

はじめに、集会の時に歌う校歌が元気よく頑張っているからと紹介され、体育館には児童たちの大きな声の響きが気持ちよく伝わりました。「ベストを尽くす」岡部っ子をスローガンに、勉強がもっとわかるようになるには、授業をどうすればよいのかを工夫していると、担当の先生方は、今年度の学力のがんばりを紹介しました。また、



岡部小学校では、「読解力・記述力」の向上を図るため、木曜日に、もくもくタイムを設定して取り組んでいる音読の様子などが映像に映し出されました。子どもたちの力が向上している要因として、子どもたちのがんばり、学校全体で取り組んでいること、地域やお家の協力があることの3点が挙げられました。



最後に、井上校長から、

「お・か・べ」の合言葉が紹介されました。

「子どもたちや保護者の方たちの立場に立って思いをはせる【おもいやる】、子どもたちの成長や保護者の方々のご協力に感謝【かんしゃする】、教職員としてプロ意識をもって全力で取り組むこと【ベストをつくす】を意識して、日々、教職員も教育活動に取り組んでいる話がありました。